



マスコットキャラクター
たねっこ

種まき通信



第81号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会
2026.2 〒526-0273 長浜市高畑町316-1 Tel 74-1450

市民協働事業

新たなスタート！

過日、令和七年度市民協働事業報告会が行われ、田根地協をはじめ六団体から報告がありました。

市民協働事業というのは、令和五年度に新設された補助事業で、「公益的・社会貢献的な事業で、市民と行政が連携・協力して取り組むことで効果が期待できる事業」が対象とされ、市内の様々な団体に呼びかけがありました。田根地協も初年度から三年間取組んできましたが、この事業は補助期間が三年限定なので今年度で終了します。



令和5年度 ポーランドのアーティストによるリトミック



令和6年度 慶應大生によるドームづくり

田根では、田根小の子どもたちを対象に「出前授業」に取り組んできました。具体的には、慶應大生や海外アーティスト、地域住民を講師に招き、子どもたちに様々な体験を提供してきました。

当初は田根小の子どもたちだけを対象にしていたのですが、早稲田大生からの提案を受け、

二年目からは湯田小や浅井小の子どもたちにも声をかけ、小さな小学校から大きな中学校への進学に伴う「一ギャップ」をなくすことを主目的にしました。令和八年度からは市の補助金がなくなりますが、中一ギャップをなくすべき六年生は毎年変わります。補助金がなくなったからやめるのではなく、経費節減や新たな財源の確保など創意工夫に努め、ぜひ継続したいと考えています。



令和7年度 地元講師による型絵染めの体験

田根の環境（美田）を守る！ 田根地区・農業者連絡会



一月二十一日、田根地区・農業者連絡会を開催しました。

この連絡会は、国際情勢の混乱に伴う農業資材費や燃料費の高騰、地球温暖化の作物への影響、少子高齢化による担い手不足など農業を取り巻く環境が年々厳しさを増す中、田根地区の美田を守り通していくことは、田根地区の生活環境の保全に不可欠。そのためには田根地区で農業を営む者同士の連携が必要であるとの考えから、地域づくり協議会が呼びかけて、令和五年十二月に発足しました。

当初は米価下落が課題でしたが、昨今は異常ともいえる米価高騰。農家にとっては喜ばしい半面、米食離れや反動による暴落懸念など心配は尽きません。

今回の連絡会には、営農組合四団体と中核農家の皆さんなど一八名が参加しましたが、どの団体や関係者からも後継者問題に悩みを抱えていました。

令和の米騒動と言われる昨今の米価ですが、消費者にとっても高過ぎず、生産者にとっても営農が継続でき、後継者が確保できるような適正な価格に落ち着くことを願っています。



第3回田根地区・農業者連絡会の様子

早大「こねくとりっぷる」& 東大「田根ホームカミングデー」

今年度、田根では早大生が「こねくとりっぷる」、そして東大生が「田根ホームカミングデー」という事業に取り組んできました。

以前にも触れましたが、「こねくとりっぷる」というのは、大学生が何かしらのお手伝いをする代わりにホームステイをさせてもらうというものです。関係人口創出を目的とした取り組みで、昨年九月に二泊三日の実証実験をしています。なんと次年度には、その名も「こねくとりっぷる」という正式サークルまで設立して本格的に取り組めます。

一方、東大生の「ホームカミングデー」は、今までに田根に関わった大学生のOBやOGに声をかけて田根で同窓会を開催するということです。今年は慶大卒業生を対象に三月七、八日の両日に行う予定で、地域のお祭りにも参加します。

そんな中、一月に早大生とオンラインミーティングをしながら、この二つの取組と巻頭で記載した新たにスタートする市民協働事業をうまくミックスできないかと話し合いました。

具体的には「こねくとりっぷる」や「ホームカミングデー」の参加者に市民協働事業の講師をしてもらう。そして、その御礼に田根地域でホームステイの受入を行う。そうすることで、子どもたちを真ん中に、地域や年代を越えた交流が生まれます。そこに海外アーティストが加われば、さらに国際交流、文化交流の輪が広がります。

人口減少が急速に進む中、様々な関係人口創設の取組が求められています。

田根では以前、海外の大学生をホームステイで受け入れた経験があります。関係人口の受け皿にホームステイというのも、“あり”のような気がします。

1月17日



食べ物にイメージした作品があります。
おにぎり、たこやき、オムライス、カレー……

1月17日



先生の作品



- ミックスサンドの反対側はフルーツサンド
- モアイ像の反対側はペンギン

12月23日

田根まちづくりセンター
生涯学習講座

参加者募集 要申込

カスタードクリームを使った お菓子作り

シュークリームとクレープを作ります

食物アレルギー対応はありません

日時 2月17日(火)

9:30~12:00

会場 田根まちづくりセンター
調理室(本館1階)

対象者 どなたでも

定員 8人(申込先着順)

持ち物 エプロン、マスク、三角巾、手ふきタオル、
水分補給用飲み物、材料費1,000円、
持ち帰り容器等(申込時に詳細お伝えします)

申込方法 田根まちづくりセンター
窓口または電話・メールで

申込メ切 2月8日(日)



田根まちづくりセンター

開館時間: 8時30分~17時15分
(夜間使用がある日は夜間もスタッフ在中)
休館日: 月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始
〒526-0273 長浜市高畑町316-1
TEL 0749-74-1450
FAX 0749-74-1445
✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

◀ 2月17日に
シュークリームとク
レープを作ります。
本格的だけどお手
軽で作りやすいレ
シピです。
お申込みをお待ち
しています。



R8年 2月 まちセンカレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

休 赤
館 色
日 が
で ず

田根まちづくりセンター

開館時間: 8時30分~17時15分
(夜間使用がある日は夜間もスタッフ在中)
休館日: 月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始
〒526-0273 長浜市高畑町316-1
TEL 0749-74-1450
FAX 0749-74-1445
✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp